

第 3 回鹿児島市街路樹再生プラン策定協議会 会議記録【概要】

会議の名称	第 3 回鹿児島市街路樹再生プラン策定協議会
開催日時	令和 6 年 1 0 月 3 日（木） 9 時 3 0 分 ～ 1 1 時 3 0 分
開催場所	鹿児島市役所東別館 1 1 階 1 1 0 1 会議室
出席者 （委員）	委員 9 名、欠席 2 名、事務局 川島委員長、安田委員、榮村委員、間世田（吉）委員、五反委員、 間世田（明）委員、川口委員、瀧川委員、野田委員
（事務局）	建設局 建設管理部 公園緑化課 鮫島公園緑化課長、井ノ上係長、その他公園緑化課職員
会 次 第	1 報告 （1）これまでの意見と対応方針（案）について 2 議事 （1）街路樹基礎調査（市内一円）の結果の概要と課題について （2）街路樹再生プランの基本理念等について （3）路線区分別の整備方針等について （4）整備方針に基づく経費削減効果について 3 その他 （1）今後のスケジュールについて
主な意見等	○ 整備方針「撤去」については、高木や低木を全て撤去すると何も無くなる。安全性の面でガードレールの設置等の計画まで考えられるのか。 ⇒ 低木には横断防止の役割もあることから、必要に応じてガードレールの設置について、関係部局と協議を行っていきたいと考えており、本プランにおいても撤去後の配慮事項として、その旨を記載することとする。 ○ 整備方針「連携」については、もちろん次世代への継承として、教育の場との連携は重要であるが、街路樹を介した市民参画の在り方の検討を加えてみてはどうか。例えば、樹木医らによるワークショップなどを開催することにより、市民らの興味・関心が増え、理解・協力が得られるという流れになるかもしれない。 ⇒ 「連携」の 1 つの取組として、街路樹を介した市民参画についても本プランに記載することとする。 ○ 目次タイトルも意識した方がよい。例えば、課題の部分については、タイトルを見ただけで市民にとってどのような課題が生じているのかなど、結論を示してもよいと思う。 ⇒ 本プランの作成にあたっては、目次タイトルも意識しながら作成する。